



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション
コード番号 6674 URL <http://www.gs-vuasa.com/jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 依田 誠
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 コーポレート室長 (氏名) 中川 敏幸
四半期報告書提出予定日 平成26年10月31日 配当支払開始予定日 平成26年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 075-312-1211

平成26年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	171,521	16.0	7,602	103.3	8,802	73.3	5,198	70.7
26年3月期第2四半期	147,911	16.0	3,739	△7.8	5,079	2.6	3,045	△3.3

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 5,673百万円 (17.9%) 26年3月期第2四半期 4,812百万円 (295.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	12.59	11.74
26年3月期第2四半期	7.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	327,103	161,926	43.1
26年3月期	340,462	154,702	41.0

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 140,826百万円 26年3月期 139,454百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
27年3月期	—	3.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	380,000	9.2	25,000	37.4	26,000	27.9	13,000	30.2	31.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	413,574,714 株	26年3月期	413,574,714 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	786,220 株	26年3月期	773,397 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	412,796,946 株	26年3月期2Q	412,817,464 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 四半期損益の推移	12
(2) 平成27年3月期 第2四半期連結決算の概要	13

※当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定であります。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

・平成26年11月6日（木）……………機関投資家・アナリスト向け第2四半期決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績全般の動向

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要の反動減からの持ち直しのテンポが鈍く、一部に景気の低迷が見られるものの、良好な雇用環境などを背景に緩やかながら回復基調で推移しました。

世界経済に目を転じますと、米国では悪天候の影響により一時的に成長率が下振れたものの、春先以降は底堅い内需に支えられるなど持ち直しの動きが見られ、欧州経済では回復傾向にある国と低迷が続く国が二極化するなど、不安定な情勢ながらも緩やかな回復基調が継続しています。一方で、中国では景気減速が懸念されましたが、輸出の回復や景気下支え策の効果などから景気悪化に歯止めがかかり、タイでは政情不安による景気低迷の長期化が懸念されるものの、着実に正常化に向かっていくことなどアジア経済についても底堅く推移しました。

このような経済状況の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、車載用リチウムイオン電池の販売が増加したことや、海外では前第2四半期よりタイの持分法適用関連会社を連結子会社化したことに伴う第1四半期分の計上や、為替による影響などにより、1,715億21百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて236億10百万円増加(16.0%)しました。

当第2四半期連結累計期間の利益は、車載用リチウムイオン電池の販売増加に伴う利益改善に加え、東南アジアを中心とした販売増加に伴う利益増加などにより、営業利益は76億2百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて38億62百万円増加(103.3%)しました。これに伴い、経常利益は88億2百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて37億23百万円の増加(73.3%)となりました。四半期純利益は税金費用及び少数株主損益を計上したことにより、51億98百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて21億52百万円増加(70.7%)しました。

②報告セグメント別の動向

(国内自動車電池)

売上高は、アイドリングストップ車向け新車用鉛電池の販売が引き続き堅調に推移したものの、自動車関連部品の販売が減少したことにより、238億87百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて14億91百万円減少(△5.9%)しました。セグメント損益は、主原料である鉛相場が上昇したことなどにより、5億19百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて1億27百万円減少(△19.7%)しました。

(国内産業電池及び電源装置)

売上高は、携帯電話の基地局向け電源装置の販売が好調に推移したことや、セグメント情報においてその他に含めていた照明・膜事業を第1四半期連結会計期間より組織変更に伴い国内産業電池及び電源装置セグメントに移管したことにより、339億67百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて16億37百万円増加(5.1%)しました。セグメント損益は、主原料の鉛相場の上昇や、太陽光発電設備用電源装置の販売減少などにより、17億65百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて12億30百万円減少(△41.1%)しました。

(海外)

売上高は、前第2四半期よりタイの持分法適用関連会社を連結子会社化したことに伴う第1四半期分の計上や、為替による影響などにより、853億29百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて90億9百万円増加(11.8%)しました。セグメント損益は、東南アジアを中心とした販売増加に伴う利益拡大などにより、51億96百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて9億78百万円増加(23.2%)しました。

(リチウムイオン電池)

売上高は、主としてハイブリッド車用及びプラグインハイブリッド車用リチウムイオン電池の販売増加により、244億4百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて175億64百万円増加(256.8%)しました。セグメント損益は、11億13百万円の損失となりましたが、前第2四半期連結累計期間に比べて39億57百万円改善しました。

(その他)

売上高は、照明・膜事業が国内産業電池及び電源装置セグメントに移管されたことなどにより、39億32百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて31億10百万円減少(△44.2%)しました。なお、全社費用等調整後のセグメント損益は、12億34百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて2億84百万円増加(29.9%)しました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、需要期を控え棚卸資産が増加しましたが、売上債権の回収が進んだことにより、3,271億3百万円と前連結会計年度末に比べて133億58百万円減少しました。

負債は、設備投資代金の支払い及び有利子負債の圧縮により、1,651億77百万円と前連結会計年度末に比べて205億82百万円減少しました。

純資産は、配当金の支払がありました、四半期純利益及び少数株主持分の増加により、1,619億26百万円と前連結会計年度末に比べて72億24百万円増加しました。

【キャッシュ・フローの状況】

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は200億69百万円と前連結会計年度末に比べて33億22百万円減少(△14.2%)しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少や法人税等の支払いがありましたが、売上債権の回収や税金等調整前四半期純利益と減価償却費により、54億74百万円のプラス(前年同期は32億79百万円のプラス)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産の取得による支払いにより、85億60百万円のマイナス(前年同期は1億80百万円のマイナス)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済及び配当金の支払いがありましたが、連結子会社において増資を行ったことに伴い合弁パートナーから出資を受けたことにより、2億60百万円のプラス(前年同期は71百万円のマイナス)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月8日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が1,062百万円増加し、利益剰余金が685百万円減少しております。なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に係る影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 平成26年3月31日	当第2四半期連結会計期間 平成26年9月30日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,760	17,082
受取手形及び売掛金	76,475	66,730
有価証券	5,644	3,000
商品及び製品	30,592	32,955
仕掛品	13,702	14,584
原材料及び貯蔵品	12,114	11,725
繰延税金資産	3,474	3,441
その他	8,751	7,630
貸倒引当金	△303	△312
流動資産合計	168,211	156,836
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	54,799	53,421
機械装置及び運搬具（純額）	42,925	40,265
土地	21,892	21,629
リース資産（純額）	2,368	1,984
建設仮勘定	2,622	3,097
その他（純額）	4,568	4,385
有形固定資産合計	129,177	124,785
無形固定資産		
リース資産	455	455
その他	1,935	1,873
無形固定資産合計	2,390	2,328
投資その他の資産		
投資有価証券	35,497	37,932
その他	5,658	5,704
貸倒引当金	△564	△564
投資その他の資産合計	40,591	43,071
固定資産合計	172,159	170,185
繰延資産	90	81
資産合計	340,462	327,103

(単位：百万円)

	前連結会計年度 平成26年3月31日	当第2四半期連結会計期間 平成26年9月30日
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,740	35,311
短期借入金	21,662	19,300
未払金	18,202	14,279
未払法人税等	5,925	1,491
設備関係支払手形	4,306	757
その他	14,299	15,197
流動負債合計	107,135	86,336
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	25,000	25,000
長期借入金	33,471	33,930
リース債務	2,027	1,624
退職給付に係る負債	5,739	5,385
その他	12,386	12,900
固定負債合計	78,624	78,841
負債合計	185,760	165,177
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,021	33,021
資本剰余金	54,880	54,880
利益剰余金	42,488	43,666
自己株式	△326	△334
株主資本合計	130,063	131,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,804	8,010
繰延ヘッジ損益	△20	△7
土地再評価差額金	1,418	1,418
為替換算調整勘定	3,808	2,112
退職給付に係る調整累計額	△2,620	△1,941
その他の包括利益累計額合計	9,390	9,592
少数株主持分	15,247	21,100
純資産合計	154,702	161,926
負債純資産合計	340,462	327,103

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成26年4月 1日 至 平成26年9月30日
売上高	147,911	171,521
売上原価	116,549	135,350
売上総利益	31,362	36,171
販売費及び一般管理費	27,622	28,568
営業利益	3,739	7,602
営業外収益		
受取利息及び配当金	300	347
持分法による投資利益	1,302	1,118
為替差益	266	127
その他	487	511
営業外収益合計	2,356	2,105
営業外費用		
支払利息	608	463
その他	408	441
営業外費用合計	1,016	905
経常利益	5,079	8,802
特別利益		
固定資産売却益	29	73
投資有価証券売却益	1,498	10
退職給付信託設定益	1,442	—
その他	286	8
特別利益合計	3,256	93
特別損失		
固定資産除却損	156	73
固定資産売却損	6	0
リコール関連損失	3,000	—
その他	297	337
特別損失合計	3,460	410
税金等調整前四半期純利益	4,875	8,485
法人税等	4,989	2,858
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△114	5,627
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,159	428
四半期純利益	3,045	5,198

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成26年4月 1日 至 平成26年9月30日
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△114	5,627
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△657	1,194
繰延ヘッジ損益	29	12
為替換算調整勘定	4,442	△1,641
退職給付に係る調整額	—	679
持分法適用会社に対する持分相当額	1,111	△197
その他の包括利益合計	4,927	46
四半期包括利益	4,812	5,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,549	5,400
少数株主に係る四半期包括利益	△2,736	273

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成26年4月 1日 至 平成26年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,875	8,485
減価償却費	6,092	7,809
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,498	△10
負ののれん発生益	△70	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△27	16
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△239	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△566
受取利息及び受取配当金	△300	△347
支払利息	608	463
為替差損益 (△は益)	△15	△26
退職給付信託設定損益 (△は益)	△1,442	—
固定資産売却損益 (△は益)	△22	△73
固定資産除却損	156	73
持分法による投資損益 (△は益)	△1,302	△1,118
売上債権の増減額 (△は増加)	4,557	9,424
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,881	△3,564
仕入債務の増減額 (△は減少)	193	△8,164
その他	319	113
小計	7,002	12,513
利息及び配当金の受取額	909	767
利息の支払額	△642	△482
法人税等の支払額	△3,990	△7,324
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,279	5,474
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,482	△8,791
有形固定資産の売却による収入	326	344
投資有価証券の取得による支出	△110	△6
投資有価証券の売却による収入	2,953	18
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	3,281	—
貸付けによる支出	△2	△4
貸付金の回収による収入	114	22
その他	△262	△144
投資活動によるキャッシュ・フロー	△180	△8,560

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成26年4月 1日 至 平成26年9月30日
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	12,806	△2,228
長期借入れによる収入	3,803	1,021
長期借入金の返済による支出	△12,574	△303
自己株式の取得による支出	△3	△8
配当金の支払額	△2,471	△3,303
少数株主への配当金の支払額	△1,062	△830
連結子会社増資に伴う少数株主からの払込による収入	—	6,370
その他	△569	△458
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71	260
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,024	△495
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,051	△3,322
現金及び現金同等物の期首残高	11,210	23,392
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,261	20,069

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	国内 自動車電池	国内産業 電池及び 電源装置	海外	リチウム イオン電池	計		
売上高							
外部顧客への売上高	25,379	32,329	76,319	6,839	140,868	7,042	147,911
セグメント間の内部 売上高又は振替高	558	1,094	675	59	2,387	△2,387	—
計	25,937	33,424	76,995	6,899	143,256	4,655	147,911
セグメント利益又は損失 (△)	646	2,995	4,217	△5,070	2,789	950	3,739

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、照明事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△1,087百万円であり、セグメント間取引消去△632百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△455百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	国内 自動車電池	国内産業 電池及び 電源装置	海外	リチウム イオン電池	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,887	33,967	85,329	24,404	167,589	3,932	171,521
セグメント間の内部 売上高又は振替高	776	1,219	773	186	2,956	△2,956	—
計	24,664	35,187	86,103	24,591	170,545	975	171,521
セグメント利益又は損失 (△)	519	1,765	5,196	△1,113	6,367	1,234	7,602

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△1,140百万円であり、セグメント間取引消去△702百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△438百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、組織変更に伴い従来「その他」に含めていた照明・膜事業を「国内産業電池及び電源装置」に区分変更しております。なお、当該変更を反映した前第2四半期連結累計期間の報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失に関する情報は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	国内 自動車電池	国内産業 電池及び 電源装置	海外	リチウム イオン電池	計		
売上高							
外部顧客への売上高	25,379	34,992	76,319	6,839	143,531	4,380	147,911
セグメント間の内部 売上高又は振替高	558	1,113	675	59	2,406	△2,406	—
計	25,937	36,106	76,995	6,899	145,937	1,973	147,911
セグメント利益又は損失 (△)	646	2,978	4,217	△5,070	2,772	967	3,739

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△1,087百万円であり、セグメント間取引消去△632百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△455百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更しております。

この変更による影響は軽微であります。

4. 補足情報

(1) 四半期損益の推移

平成27年3月期 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (H26/4-6)	②第2四半期 (H26/7-9)	③第3四半期 (H26/10-12)	④第4四半期 (H27/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	82,321	89,199	—	—	171,521	—	—
営業利益	3,109	4,492	—	—	7,602	—	—
経常利益	3,763	5,039	—	—	8,802	—	—
四半期(当期)純利益	2,342	2,856	—	—	5,198	—	—

平成26年3月期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (H25/4-6)	②第2四半期 (H25/7-9)	③第3四半期 (H25/10-12)	④第4四半期 (H26/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	65,632	82,278	92,557	107,526	147,911	240,468	347,995
営業利益	1,609	2,130	6,022	8,435	3,739	9,762	18,197
経常利益	2,658	2,421	6,290	8,963	5,079	11,369	20,333
四半期(当期)純利益	127	2,917	1,866	5,070	3,045	4,912	9,982

平成25年3月期 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (H24/4-6)	②第2四半期 (H24/7-9)	③第3四半期 (H24/10-12)	④第4四半期 (H25/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	62,900	64,581	68,396	78,631	127,481	195,878	274,509
営業利益	1,426	2,630	2,405	3,311	4,057	6,463	9,775
経常利益	1,927	3,025	3,207	4,099	4,952	8,159	12,258
四半期(当期)純利益	1,062	2,085	2,371	248	3,147	5,519	5,767

平成24年3月期 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (H23/4-6)	②第2四半期 (H23/7-9)	③第3四半期 (H23/10-12)	④第4四半期 (H24/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	60,348	71,546	73,358	80,180	131,895	205,253	285,434
営業利益	812	3,985	4,129	7,103	4,797	8,927	16,030
経常利益	1,186	3,881	4,934	7,989	5,067	10,002	17,991
四半期(当期)純利益	131	2,344	3,251	6,005	2,476	5,727	11,733

平成23年3月期 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (H22/4-6)	②第2四半期 (H22/7-9)	③第3四半期 (H22/10-12)	④第4四半期 (H23/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	59,229	68,793	69,417	75,073	128,022	197,440	272,514
営業利益	2,241	3,872	5,841	5,633	6,114	11,955	17,589
経常利益	2,079	3,750	6,365	5,318	5,829	12,195	17,513
四半期(当期)純利益	815	1,798	5,427	3,681	2,613	8,041	11,722

(2) 平成27年3月期 第2四半期連結決算の概要

行 番			第2四半期連結累計期間			増 減 ② - ①	通 期		
			平成24年 9月期	平成25年 9月期 ①	平成26年 9月期 ②		平成25年 3月期	平成26年 3月期	平成27年 3月期 (予想)
1	売上高	百万円	127,481	147,911	171,521	23,610	274,509	347,995	380,000
2	国内自動車電池	百万円	25,969	25,379	23,887	△ 1,491	55,648	56,905	52,000
3	国内産業電池及び電源装置	百万円	29,267	32,329	33,967	1,637	72,427	79,242	86,000
4	海外	百万円	60,315	76,319	85,329	9,009	119,885	164,252	181,000
5	リチウムイオン電池	百万円	4,745	6,839	24,404	17,564	10,597	32,501	52,000
6	その他	百万円	7,184	7,042	3,932	△ 3,110	15,951	15,094	9,000
7	営業利益	百万円	4,057	3,739	7,602	3,862	9,775	18,197	25,000
8	国内自動車電池	百万円	1,324	646	519	△ 127	3,931	3,310	3,000
9	国内産業電池及び電源装置	百万円	2,304	2,995	1,765	△ 1,230	10,813	12,199	11,500
10	海外	百万円	3,602	4,217	5,196	978	6,380	8,996	11,000
11	リチウムイオン電池	百万円	△ 2,987	△ 5,070	△ 1,113	3,957	△ 11,249	△ 7,243	△ 3,000
12	その他	百万円	△ 185	950	1,234	284	△ 100	936	2,500
13	経常利益	百万円	4,952	5,079	8,802	3,723	12,258	20,333	26,000
14	四半期(当期)純利益	百万円	3,147	3,045	5,198	2,152	5,767	9,982	13,000
15	1株当たり四半期(当期)純利益	円	7.63	7.38	12.59	5.21	13.97	24.18	31.49
16	1株当たり中間(年間)配当額	円	0.00	0.00	3.00	3.00	6.00	8.00	10.00
17	設備投資	百万円	24,391	7,809	4,565	△ 3,244	33,159	18,570	17,000
18	減価償却費	百万円	6,124	5,845	7,544	1,699	13,264	12,939	14,000
19	研究開発費	百万円	2,879	3,155	2,994	△ 160	6,228	6,495	7,300
20	営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	9,586	3,279	5,474	2,195	19,069	19,704	—
21	投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 15,041	△ 180	△ 8,560	△ 8,380	△ 29,249	△ 9,786	—
22	財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 1,192	△ 71	260	331	3,839	589	—
23	現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	百万円	9,909	15,261	20,069	★ △ 3,322	11,210	23,392	—
24	総資産	百万円	274,141	307,762	327,103	★ △ 13,358	290,368	340,462	—
25	純資産	百万円	133,959	147,840	161,926	★ 7,224	141,189	154,702	—
26	借入金総額	百万円	59,156	77,512	78,231	★ △ 1,903	71,674	80,134	—
27	自己資本比率	%	41.6	42.4	43.1	★ 2.1	43.2	41.0	—
28	自己資本当期純利益率	%	—	—	—	—	4.8	7.5	—
29	1株当たり純資産	円	276.25	315.93	341.16	★ 3.34	303.65	337.82	—
30	海外売上高比率	%	48.4	52.7	51.3	★ 2.8	44.4	48.5	—
31	グループ期末従業員数	人	12,514	13,314	13,516	★ △ 93	12,599	13,609	—
32	連結子会社数	社	57	57	54	★ △ 3	56	57	—
33	国内	社	25	24	22	★ △ 2	24	24	—
34	海外	社	32	33	32	★ △ 1	32	33	—

★は対前期末(平成26年3月期)増減